

第 266 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2025 年 12 月 17 日（水）午前 10 時 00 分～11 時 48 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、久後翔太郎、小路直彦、野口貴文（委員長）、早川潤（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																								
1. 前回議事概要の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事概要案が承認された。 																								
2. 「積算資料」1 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査対象資材のうち、1 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>鉄スクラップ</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>国内の発生量、電炉メーカーの需要とも少なく、需給は低位で均衡。為替の円安進行で輸出向け価格が上昇し、電炉メーカーは炉前購入価格を引き上げ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>セメント</td> <td style="text-align: center;">福岡、佐賀、長崎、熊本</td> <td>セメントメーカーは今年 4 月出荷分から 2,000 円以上の値上げを実施。需要が低調な中、値上げが未達の地区において売り腰をより一層強め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート用砂 (荒目) (細目)</td> <td style="text-align: center;">岐阜</td> <td>製造コスト、運搬コスト増加を理由に骨材販売協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 9 月に生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート用碎石</td> <td style="text-align: center;">岐阜</td> <td>製造コスト、運搬コスト増加を理由に碎石販売協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 9 月に生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>クラッシュラン</td> <td style="text-align: center;">津</td> <td>製造コスト増加を理由に碎石販売協組は今年 5 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、10 月以降、堤防工事で売り腰を強め、安定供給を優先する需要者が受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>ガードパイプ</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 7 月以降、値上げを打ち出す。メーカーが限られる中、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			鉄スクラップ	全国	国内の発生量、電炉メーカーの需要とも少なく、需給は低位で均衡。為替の円安進行で輸出向け価格が上昇し、電炉メーカーは炉前購入価格を引き上げ、市況上伸。	セメント	福岡、佐賀、長崎、熊本	セメントメーカーは今年 4 月出荷分から 2,000 円以上の値上げを実施。需要が低調な中、値上げが未達の地区において売り腰をより一層強め、市況上伸。	コンクリート用砂 (荒目) (細目)	岐阜	製造コスト、運搬コスト増加を理由に骨材販売協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 9 月に生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。	コンクリート用碎石	岐阜	製造コスト、運搬コスト増加を理由に碎石販売協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 9 月に生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。	クラッシュラン	津	製造コスト増加を理由に碎石販売協組は今年 5 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、10 月以降、堤防工事で売り腰を強め、安定供給を優先する需要者が受け入れ、市況上伸。	ガードパイプ	全国	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 7 月以降、値上げを打ち出す。メーカーが限られる中、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																							
【上伸した資材】																									
鉄スクラップ	全国	国内の発生量、電炉メーカーの需要とも少なく、需給は低位で均衡。為替の円安進行で輸出向け価格が上昇し、電炉メーカーは炉前購入価格を引き上げ、市況上伸。																							
セメント	福岡、佐賀、長崎、熊本	セメントメーカーは今年 4 月出荷分から 2,000 円以上の値上げを実施。需要が低調な中、値上げが未達の地区において売り腰をより一層強め、市況上伸。																							
コンクリート用砂 (荒目) (細目)	岐阜	製造コスト、運搬コスト増加を理由に骨材販売協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 9 月に生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
コンクリート用碎石	岐阜	製造コスト、運搬コスト増加を理由に碎石販売協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 9 月に生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
クラッシュラン	津	製造コスト増加を理由に碎石販売協組は今年 5 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、10 月以降、堤防工事で売り腰を強め、安定供給を優先する需要者が受け入れ、市況上伸。																							
ガードパイプ	全国	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 7 月以降、値上げを打ち出す。メーカーが限られる中、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。																							

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	鉄筋コンクリート U形	水戸 製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。採算悪化に危機感を強めるメーカーが粘り強く交渉を続けた結果、値上げの一部が浸透し、市況上伸。
	鉄筋コンクリート U形	千葉 原材料コスト増加を理由にメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。下期以降、新規発注工事で売り腰を強め、値上げの一部が浸透して、市況上伸。
	鉄筋コンクリート U形	横浜 製造コスト増加を理由に県コンクリート製品協組は今年4月より値上げを打ち出す。下期以降、新規発注工事で売り腰を強め、市況上伸。
	鉄筋コンクリート U形 自由勾配側溝	岡山 製造コスト増加を理由に県コンクリート製品協組は今年6月より値上げを打ち出す。非組合員も値上げに追随し、徐々に値上げが浸透して、市況上伸。
	インターロッキング ブロック	関東、四国 原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。新規工事の発注が進むにつれ価格交渉が進展して、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	ヒューム管外圧管 B形1種	近畿 製造コスト増加を理由にヒューム管協組は今年4月より値上げを打ち出す。10月以降、セメント価格の上昇や組合員1社の廃業を受けて売り腰を強め、市況上伸。
	ヒューム管外圧管 B形1種	鳥取 県内メーカーはスラグ使用製品のみ製造。JIS製品を供給する島根県のメーカーは製造コスト増加を理由に昨年4月より値上げを実施。さらなるコスト増加から売り腰を強め、市況上伸。
	RCボックスカルバート	札幌 製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。需要が減少する中、採算悪化に危機感を強めるメーカーが売り腰を強め、市況上伸。
	RCボックスカルバート	秋田 製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。需要堅調な中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
<p>○名古屋地区の生コンクリートの説明で、生コン工場側に数量志向がみられるとのことだが、その前はどのような状況だったのか。</p> <p>3.「積算資料」1月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p>	<p>RC ボックスカルバート</p>	<p>金沢</p> <p>原材料コスト増加を理由にメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。能登半島地震の影響で運搬コストも増加する中、売り腰を強め、市況上伸。</p>
	<p>ベンチフリーウム コンクリート積み ブロック</p>	<p>岡山</p> <p>製造コスト増加を理由にメーカーは今年6月より値上げを打ち出す。供給メーカーが限られる中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>
	<p>【下落した資材】 異形棒鋼</p>	<p>那覇</p> <p>依然として需要は低調に推移。メーカーが値上げを表明するも実需が低迷している中で交渉は難航している。那覇は流通業者間の競合により、市況下落。</p>
	<p>生コンクリート</p>	<p>名古屋</p> <p>需要が減少する中、組合と非組合員との競合に加え、組合員工場内でも数量志向による値引き販売が散見され、市況下落。</p>
	<p>軽油</p>	<p>全国</p> <p>中東産原油価格は値下がりし、為替は円安で推移したものの、補助金の拡充もあり元売卸価格は月間で下落。販売業者は卸価格低下分を販売価格に反映し、市況下落。</p>
<p>・生コン協同組合としては、安定供給を第一に掲げており、品質的にも供給量的にも安定して供給できる販売価格水準の維持を目指していた。</p> <p>・審査対象資材のうち、1月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p>	<p><品目></p> <p>【上申した資材】</p>	<p>[地区]</p> <p>(理由)</p>
	<p>型枠用合板</p>	<p>全国（東北、九州除く）</p> <p>需要は精彩を欠いているが、為替の円安進行を受けて流通業者は仕入コスト増加分の販売価格への転嫁を進め、一部が浸透し、市況上伸。</p>
	<p>ダクタイル鉄管</p>	<p>全国</p> <p>需要減少、製造コスト増加を理由に各メーカーは今年6月以降、値上げを打ち出す。各社の値上げが出そろい、商社は売り腰を強め、新価格が浸透して、市況上伸。</p>

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果		
<p>○電線・ケーブルの価格上伸に関して、銅価格が上昇を続けているとのことだが、需要が増えているのか。</p> <p>4. 「土木施工単価」冬号土木工事費の価格変動の妥当性について</p> <p>○「防護柵設置工」について、新設工事が減少し維持修繕工事が多くなって、1 工事当たりの施工数量が少なくコストがかかるとのことだが、新設も維持修繕も単価は同じか。</p> <p>○「防護柵設置工」は、今回、材料費と市場単価の両方が上昇しているが、市場単価の上昇分のうち、材料費の上昇分はどのくらいの割合か。</p> <p>5. 「建築施工単価」冬号建築工事費の価格変動の妥当性について</p>	<p>電線・ケーブル 全国</p> <p>足元の荷動きはやや盛り上がり に欠けるが、国内電気銅建値は 最高値を更新し、12月初旬の価 格は前月比t当たり18万円の急 騰。販売業者は価格転嫁に注力 して一部が浸透し、市況上伸。</p> <p>・需要面ではあまり大きな動きはみられておらず、鉱山事故による供給不安の影響が続いていると思われる。復旧には時間がかかりそうなため、さらなる上昇も予想される。</p> <p>・審査対象工種のうち、冬号で掲載価格に変動が生じる土木工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <p style="text-align: center;"><品目> [地区] (理由)</p> <p>【上伸した工種】</p> <p>防護柵設置工 全国</p> <p>維持修繕工事が中心で需要は低調。製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを実施。材料価格上昇を受け、専門工事業者は元請業者と値上げ交渉を行い、工期順守を優先した元請が受け入れ、市況上伸。</p> <p>・市場単価には、施工条件によって各種の加算や補正があり、施工規模による加算も設定されている。「防護柵設置工（ガードパイプ）」については、施工規模が20m未満の場合、50%の加算率が設定されている。</p> <p>・「防護柵設置工（ガードパイプ）」の今回の市場単価上昇については、全て材料費の上昇分と聞いている。専門工事業者は、労務コストや材料輸送費も上昇していることから、引き続き値上げ交渉を続けていくとしている。</p> <p>・審査対象工種のうち、冬号で掲載価格に変動が生じる建築工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <p style="text-align: center;"><品目> [地区] (理由)</p> <p>【上伸した工種】</p> <p>コンクリート工事 全国</p> <p>需要は低迷しているが、専門工事業者は担い手確保に伴うコスト増加を理由に値上げ交渉を展開。人手の確保を優先する総合工事業者が値上げを受け入れ、市況上伸。</p>		

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
<p>6. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>内装ボード工事 全国</p>	<p>住宅向けの需要は低調だが、再開発工事等の非住宅分野が下支えしており、繁忙期を迎えて稼働率は高水準で推移している。総合工事業者は現場の労務確保を優先して、専門工事業者の値上げを受け入れ、市況上伸。</p> <p>・2026年1月16日（金）10時～12時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以 上)</p>

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

- 第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。
- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
 - 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

- 第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表する。
 - 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。